

<1>



発行／北但西部森林組合 美方郡村岡町和田233-1 ☎0796-95-0511



浜坂町久斗山 大杉神社のヒノキ 樹齢 800年(推定)

生活環境の

役割を果たす

代表理事組合長 吉田二雄



八十一兆八千億円余の景気回復に向けて超積極的予算案を計上しております。

長びく経済不況によって、とくに林業不振がいわれてから久しい。しかし、この不況も農林水産の第一次産業のみでなく、今まで生産性を誇っていた第二次産業までもが、不況に見舞われており、業種によっては倒産の悲劇も生じている。

日本の経済は、右肩上りの成長が長く続いておりました。が、バブル崩かい後から、右肩下りに転じ、一昨年から経済成長率が悪化し、政府においては景気回復に、いろいろな政策を講じておりますが、まだに経済の明るさが、目に見えて来ておりません。

平成十一年度の国の予算は

民有林の大半が放置状態になる可能性が高くなつて来る。

昨年夏、大洪水に見舞われた長江（揚子江）流域では、一億人余りが被災し一三〇〇人余が死亡しその九割までが山間部の土砂崩れによる犠牲者であり、この原因是、森林

を伐採して開こんして畑とし、そのせいで山々の保水能力が失われていた処へ、エルニーニョ現象による大雨が降り大惨事となつた。これは天災ではなく人災だと被害者は口々に語っているように、世界各地では異常気象の影響で多くの洪水が発生していることは、地球温暖化と森林乱伐が原因ではないかろうか。

最近の森林に対する考え方には経済的価値感から公益的機能發揮する森林としての価値感が高まって来ており、林野行政においては、地球温暖化対策、国土保全のための森林整備、林業金融の充実、間伐材総合対策の推進、林業担い手の育成確保、中山間地活性化対策推進等に力を入れるようである。

昨年秋、国会で森林法等の林業離れの山林所有者が増え、

一部改正する法案が議決された。趣旨は、間伐の適切な実施、公益的機能を重視した長伐期施業、複層林施業の一層の推進等を、森林の現状に即しきめ細かく行うため、森林施業を計画的、合理的に実施するための手法である森林施業計画制度の拡充を図るとともに、森林施業に係る市町の役割を強化する等の措置であつて、今まで森林施業計画の認定、伐採の届出受理、伐採計画の変更命令、施業の勧告等の権限を県知事から市町長へ委譲される。この事によつて、首長の森林に対する熱意如何によつて森林振興に差が出る可能性があり、組合としては

管内五ヶ町が同步調で歩むよう要望している。

國上保全としての森林は、戦後植林したスギ、ヒノキの適切な間伐することにより保水能力の高まる森林に、又経済価値感のある森林ともなり生活環境に役立つ森林となる事を期待している。そのためにも行政の力添を期待しております。

管内には、国道九号線、同

一六七号線、四八二号線、現在建設中の宮津鳥取間の高規格道路が整備されると車の排気ガスが増加して益々環境が汚染されてくる。今まで県下でも環境が汚染されていない

この地域だけに将来に向けて、おいしい空気を供給するためにも、活力のある森林を保持

することが重要であり、又美命を果すこと、考慮しなければならない。自然環境を守ることによって、交流人が増加するにつれて地域の活性化にもつながり、この地域の森林を守ることが、我々の責務

です。

組合としては、管内の森林の管理をすることが國上保全の基本条件となります。その

為に現業職員の充実を図り、この四月には、三人の高校卒業生が組合に入ります。

今、森林は公益的機能を果す役割が重視されておりながらも、国民の関心は、もりあがらない。昨年中学二年生を対象とした、トライやるウイーク、体験活動が全国で始めて

兵庫県下の中学校が試みたが

残念にも当管内の中学校からの森林組合の希望者はゼロで、あつたことは誠に残念でありました。

緑の少年団を通じ森林・林業に対し理解を深める様に指導強化を図って行きたいと

思います。

組合としては、将来の生活環境林として、この地域が住



村岡林業事務所長

宝珠山 範夫

ごあいさつ

幸を祈念申し上げ、新春の抱負のあいさつといたします。

組合員各位のご健勝でご多幸を祈念申し上げ、新春の抱負のあいさつといたします。

決意でありますので、森林組合に対し格段のご支援とご協力を賜わりますようお願い申し上げます。

組合員各位のご健勝でご多幸を祈念申し上げ、新春の抱負のあいさつといたします。

届並びに森林施設計画の認定や同法第十五条の森林施設計画に係る伐採等の届出の受理も平成十一年四月一日をもって県から市町村へ委譲されます。

このように、森林への取り組みが市町村と地元森林所有者が一体となって考え、森林整備を進めなければならなくなつており、市町村の森林への役割強化が図られました。昔は山を治める者は国を治めると言わされておりましたが、現在も通用する言葉だと思います。

成林することにより木材価値が上り、以後は自分の力で材価を稼いでくれます。

「山はあなたの手人を待つ健全な森林を育成することにより材価と公益機能を増進しております」

ここで、森林所有者の林業離れが起きております。

この為、手入の必要な森林が放置され、山がだんだん荒廃しつつあります。

国もこのような現状にかんがみ、平成十年十月に森林法の一部改正を行ない、森林をより身近な市町村長に整備計画をゆだねることとし、民有林の所在する市町村はすべて、市町村森林整備計画を樹立しなければならなくなりました。

また、森林法第十条の伐採

森林組合員の皆様におかれましては、良いお年をお迎えになられたこととお慶び申上げます。

さて、平成十年は林業情勢が非常に厳しい年でありまして、木材価格も最低まで落ち

こみ、森林所有者の林業離れが起きております。

一方手入の必要な森林は災害の発生も少く、林内は明るく森林浴や散策等で気分もそう快になり心豊かな生活ができます。

山が荒れれば災害の発生や旱魃による渇水等で社会生活に即影響します。

第42回全苗連大会

全国山林種苗協同組合連合会（全苗連）主催による第42回全苗連大会が平成10年10月14日、富山県で開催されました。

大会には全国各地から種苗関係者等大勢の参加を得て盛大に開催され、管内の受賞者は次の通りです。

1 平成9年度全国山林苗畑品評会

全苗連会長賞 上田穰（村岡町宿）すぎ二年生苗畑を出品、上田さんはこれまで農林大臣賞を受賞する等数々の賞を受けられて居ります。

2 平成10年度山林種苗等生産事業功労者

全苗連会長賞 田中眞（村岡町口大谷）田中さんは昭和50年から山行苗木の生産を初めて以来、優良苗木の生産と生産部会の育成に努力されました。

お二人の受賞誠におめでとうございます。益々の御活躍を期待します。

させ、健全な国土を守り、育てていきましょう。

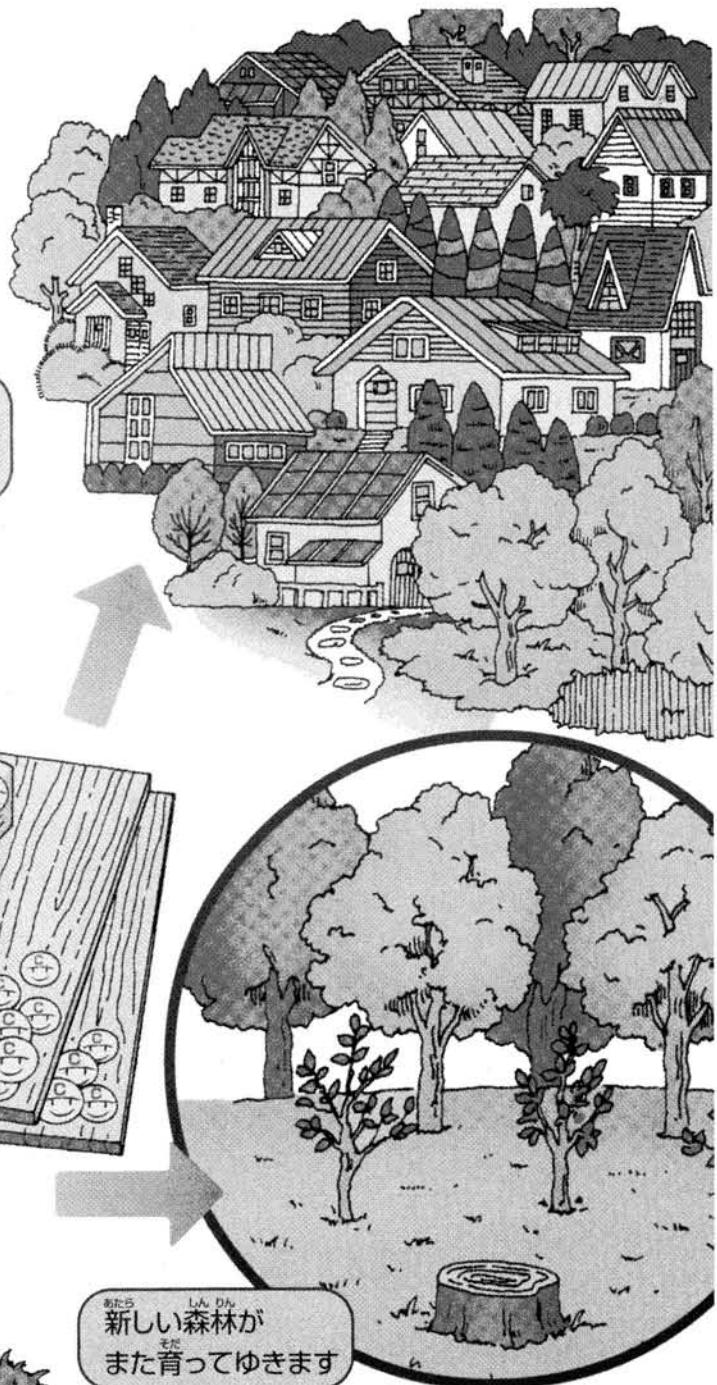
本年はウサギ年、林業不況を跳び越え林業の活性化が図られるよう皆様と共にがんばつてまいりたいと思っております。

本年はウサギ年、林業不況を跳び越え林業の活性化が図られるよう皆様と共にがんばつてまいりたいと思っております。

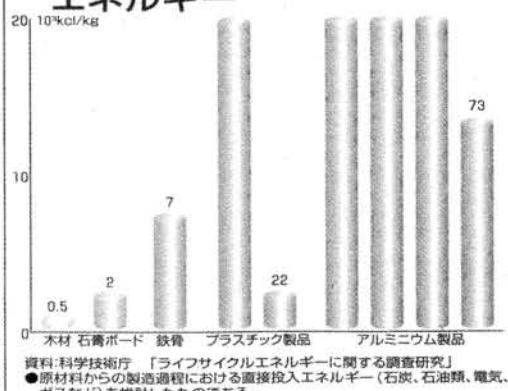


● 森林は再生できる資源

木材がほかの資源、たとえば石油や石炭、鉄などの地下資源とくらべてとくに優れているのは、森林は、収穫したあとにまた新たに苗木を植え、育てて再び森林をつくることができるという点です。ただし、災害からわたしたちを守ってくれる森林や、いったん切ったらもとに戻らない貴重な森林は残さなければなりません。環境に気を配りながら計画的に利用すれば、森林資源はなくなりません。つまり、森林は「じょうずに活かして使う資源」なのです。



● 住宅用資材の製造に必要なエネルギー





木材は、森林の木を切って生産されます。木材を使うと森林がどんどん減ってしまうと心配する人もいるでしょう。ですが、木材を使わないことが地球の環境を守ることになるとは言いきれません。むしろ、木材を使つた方が環境にはプラス効果が期待できそうです。なぜなら、木材はほかの資源にないすぐれた特長をいっぱいもっているからです。

●木材は二酸化炭素の缶詰め

木材は、二酸化炭素(CO₂)の缶詰めといわれます。なぜでしょう。

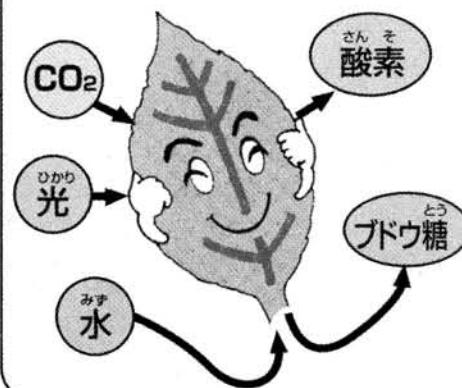
木材は、住宅や家具などに形を変えてわたしたちのくらしの中で生まれ変わっても、燃えたり、腐ったりしないかぎり二酸化炭素は炭素に姿を変えて木材の中に閉じこめられたままだからです。ですから、木を生活の中で大切に長く使うことは、二酸化炭素を長い期間その中に閉じこめておくことになります。町の中にある木造の住宅やさまざまな木製品は町の中の第二の森林

ということができます。

木材を使うってことは、森林が減って地球環境に良くないんじゃないの?

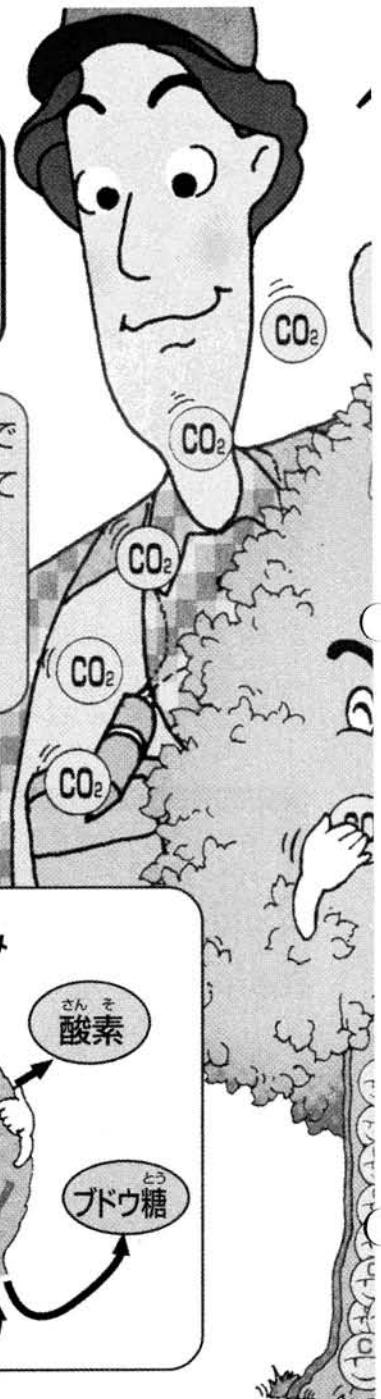
植物は光合成をすることで養分をつくりだし、成長してゆきます。木はぐんぐん大きくなって、体の中に炭素がたまってゆきます。

光合成のしくみ



●木材は省エネルギー資源

わたしたちのくらしに必要なさまざまな工業製品を生産するためには、原料とエネルギーが必要です。しかし、資源には限りがあります。むだに消費せず上手に使わなければなりません。その点、木材は省エネルギーの優等生です。しかも製造時にはきだされる二酸化炭素の量はアルミニウムの0.1~1%足らずと環境に優しい資源です。



平成十年度

全国森林組合代表者大会

国産材活用推進大会

平成十年十一月二十五日東京・九段会館に於て、平成十一年度森林組合代表者大会が全出席を得て盛大に開催されました。

大会では、農林水産大臣代理の祝辞、後述の大会決議を採択し国産材活用推進大会を終了しました。

大会決議（要旨）

地球温暖化防止に果たす森林・木材の役割は広く認識され、国土保全、水源かん養等の公益的機能とさせ、森林に対する国民の期待はともに高まり、木材の安定供給と共に、健全な森林の維持管理が強く求められています。

しかし、外材輸入の定着により国産材の自給率は二〇%まで落ち込み、大不況の経済環境下で、住宅着工戸数の大幅の落ち込みと木材需要の減退、木材価格の極端な下落等我が国の森林・林業・木材産業は未曾有の危機に直面し、林業経営意欲、林業生産活動の停滞により、山村地域社会

はその存立基盤を危うくしない状況に追い込まれています。

このままでは、森林組合は国民的要請に応えるため地域の実情に即した多様で質の高い森林の整備と国産材時代の実現に向け地域林業の活性化に取り組み、森林組合の合併等経営基盤の強化、林業労働力の育成確保、国産材の安定供給体制の整備に積極的に取り組むと共に、抜本的な国産材需要拡大対策なくしては、森林・林業・木材産業を巡る厳しい現状を打開し、魅力ある林業と山村を創るために左記事項の実現に向け全力を挙げて邁進する。

記

(一) 国産材需要の拡大

(二) 公共建築物、住宅への地域材の活用促進、公共

(三) 質系資材の活用事業における間伐材等木

(四) 国産材の需要を換起するための消費者等へのPR活動の強化

平成十年十一月二十五日東京・九段会館に於て、平成十一年度森林組合代表者大会が全出席を得て盛大に開催されました。大会では、農林水産大臣代理の祝辞、後述の大会決議を採択し国産材活用推進大会を終了しました。

このままでは、森林組合は国民的要請に応えるため地域の実情に即した多様で質の高い森林の整備と国産材時代の実現に向け地域林業の活性化に取り組み、森林組合の合併等経営基盤の強化、林業労働力の育成確保、国産材の安定供給体制の整備に積極的に取り組むと共に、抜本的な国産材需要拡大対策なくしては、森林・林業・木材産業を巡る厳しい現状を打開し、魅力ある林業と山村を創るために左記事項の実現に向け全力を挙げて邁進する。



平成十年十一月二十五日
全国森林組合代表者大会

一、間伐等森林整備の推進
(一) 市町村等との連携強化による間伐等森林整備の推進

(二) 「森林・山村対策」および「国土保全対策」の充実

一、森林組合の組織体制の整備と森林共済制度の推進

(一) 合併の促進等森林組合の組織体制の強化

(二) 森林共済セント保険への加入促進と森林共済制度の推進

一、林業関係予算の充実

(一) 景気対策臨時緊急特別枠予算の確保と迅速な執行

(二) 平成十一年度林業予算の確保

以上、決議する。

一 原木

の寿命が短い。

二 伐採、玉切り

秋季、木の葉が三~四分く種により優劣がある。例えばブナ、トチは芽の発生量からも、又品質の上からも最も適しており、イタヤカエデ、ヤナギ、シデ、サクラは芽の発生は早いがほど木の寿命がいく分短い。ミズメ、カエデ、カシ、ナラ等は芽の発生は遅いが品質は比較的よく寿命も長い。クリ、ハンノキ、ホホノキ、サワグルミ、ポプラ、コシアブラ、ヤチダモ、ヤマナラシ等、他では比較的利用価値の少ないものまで利用することができます。

ナメコは広葉樹であればほとんどの原木が使えるが、樹種により優劣がある。例えばブナ、トチは芽の発生量からも、又品質の上からも最も適しており、イタヤカエデ、ヤナギ、シデ、サクラは芽の発生は早いがほど木の寿命がいく分短い。ミズメ、カエデ、カシ、ナラ等は芽の発生は遅いが品質は比較的よく寿命も長い。クリ、ハンノキ、ホホノキ、サワグルミ、ポプラ、コシアブラ、ヤチダモ、ヤマナラシ等、他では比較的利用価値の少ないものまで利用することができます。

ナメコは他の茸に比較していく分多くの水分がある方が菌糸の伸長がよいため、原木を伐採して比較的早目に植菌する。積雪地帯では雪どけと共に植菌作業を実施する。植付けは図のようにする。

三 植付け方

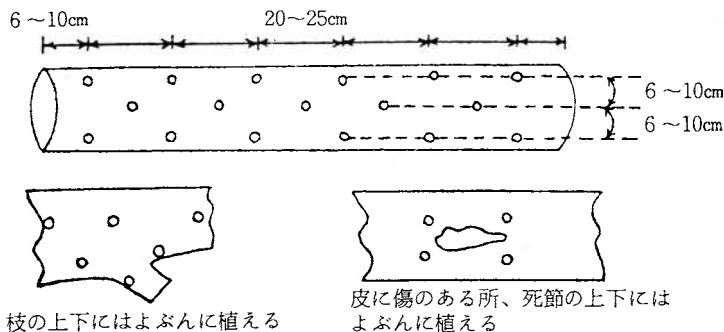
ナメコ菌は他の茸に比較していく分多くの水分がある方が菌糸の伸長がよいため、原木を伐採して比較的早目に植菌する。積雪地帯では雪どけと共に植菌作業を実施する。植付けは図のようにする。

林業作業ガイド

▼「ナメコ」栽培のあらまし▲

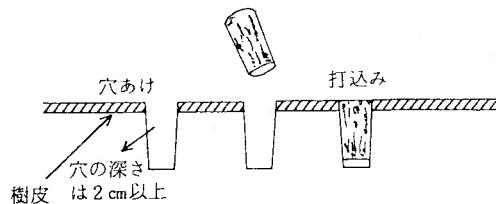
ナメコは風味がよく、栄養価もすぐれた健康食品として多くの人々に愛好されています。ナメコの栽培には、原木栽培、オガクズ栽培（菌床栽培）方法がありますが、今回は初めて栽培して見ようと思われる方に、原木による栽培方法を紹介します。この春には植菌してみませんか!!

(八) 穴の数と配列

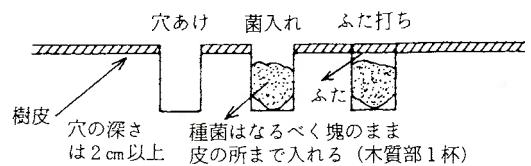


(1,000個入りの駒菌では、直径10cm長さ1mの原木で30~40本程度植菌できます)

(イ) 種駒の場合

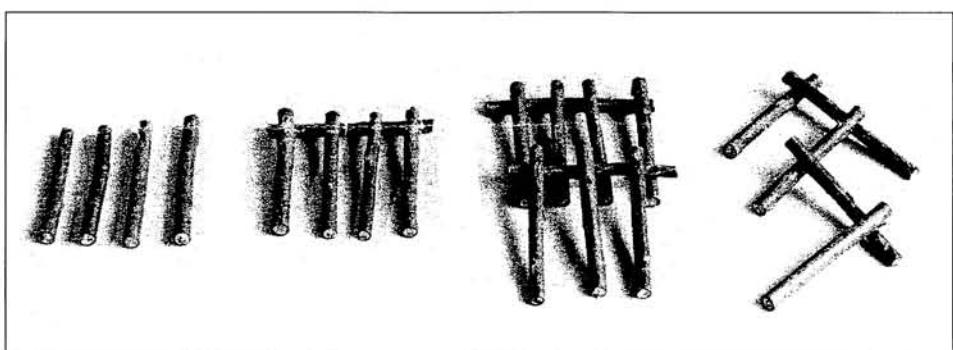


(口) 鋸屑菌の場合



【場所】 伏込み場所はそこをそのままほだ場にするのが普通であるから場所の選定にあたっては菌糸の発育、子実体の発生・発育に適当なところでなければならぬ。菌糸の特性は強湿性、低温発育性であり、又子実体の発生・発育時には多量の湿気を必要とする性質をもつてゐるので、この特性に合致するような場所を選定せねばならない。

適地 山岳高冷地は南面（暖い面）、低地は山の東北面（湿度の高い面）がよい。菌糸は二三と二八℃で最もよく発育し、低温には強いが高温には非常に弱い特性をもつてゐるからである。湿気はナメコの最も必要とするもので、峰通りでも沼沢地でもともに霧の吹き込むような場所がよいようである。しかし山の下腹部の極端な敷地とか、又は風通しのあまり強い場所はさけたほうがよい。



五
收
穫

ナメコの発生時期、発生量は品種により異なり、同一品種でも地方により、又その年の気温及び降る雨の状態によつても異なる、雪の深い地方は大体十月初旬頃から発生し、十月下旬頃から十日くらいが最盛期のようである。標高の高い栽培地とか寒さの早く来る地帶は発生が早く、低地はその反対に発生が遅く、乾燥地帯では山の山腹、頂上より谷間の湿地帯のほうが早く発生する。

ほだ木が乾き過ぎるから注意を要する。乾燥し易いと思われる場所はほだ木を全部地表につけて伏込む。又、乾燥期には棒積みも菌糸を活着させるには友好な方法である。但し梅雨期までに接地伏せにきりかえる。

管理 伏込んだ後は時々見
回つて雑菌、害虫等の駆除、

「兵庫県 森林作業士」誕生

研修を終え、林業作業士として認定を受けられ、これで県下九名の林業作業士が誕生した事になります。

兵庫県では平成三年から林業担当手対策の一つとして、林業事業体に現場職員として採用された職員を対象に「林業新任技術者研修」を宝塚郡山崎町にあります、森林・林業技術センターを中心として、五十三日間の研修を行い、終了者は「兵庫県林業作業士」として認定され、それぞれの事業体に於いて活躍される事になっています。

平成十年度に於いても七月九日から初まり、十五名の職員が

一、平成八年度 奥田 泰三
 (温泉町熊谷)
 杉垣 英一
 (浜坂町二日市)

一、平成九年度 松葉 茂
 (村岡町村岡)
 森田 啓一朗
 (豊岡市高屋)

- ①車輌系建設機械運転技能講習
- ②フォークリフト運転技能講習
- ③はい作業主任者技能講習
- ④玉掛け技能講習
- ⑤小型移動式クレーン運転技能講習

- ⑥木材等の業務に関する特別教育
- ⑦機械集材装置の運転の業務に係る特別教育
- ⑧トラクター等による集材作業指導者等に対する安全教育
- ⑨林内作業車を使用する集材作業従事者安全教育
- ⑩造林作業指揮者安全教育
- ⑪林業架線作業主任者免許



編集後記

木材共販所だより

共販市況速報 但馬木材共販所 1月19日 1m³当り

| 樹種 | 長級m | 径級cm | 品等用途 | 中値(円) | 高値(円) |
|----|------|-------|-------|--------|--------|
| 杉 | 2 | 7下 | 本 売 | | |
| | | 8~13 | 直 材 | | |
| | | 14~20 | 直 材 | | |
| | | 22上 | 中 目 | | |
| 檜 | 3 | 7下 | 本 売 | 180 | 230 |
| | | 8~10 | バタ角 | 11,000 | 13,000 |
| | | 11~13 | | 13,000 | 14,200 |
| | | 14~16 | 柱取り用 | 16,000 | 20,000 |
| | | 18上 | | 15,000 | 22,000 |
| 檜 | 4 | 7下 | 本 売 | 320 | 380 |
| | | 8~10 | バタ角 | 10,000 | 15,000 |
| | | 11~13 | | 14,000 | 16,000 |
| | | 14~20 | 直 材 | 16,000 | 20,000 |
| | | 22~28 | 中 目 | 17,000 | 22,000 |
| | | 30上 | 元 木 | 24,000 | 46,000 |
| 松 | 6 | 14~16 | 元 木 | | |
| | | 30上 | 元 木 | | |
| | | 7下 | 本 売 | | |
| | | 8~13 | 直 材 | | |
| 足場 | 2 | 14~20 | 直 材 | | |
| | | 22上 | 中 目 | | |
| | | 30上 | 元 木 | | |
| | | 18~22 | ハリ丸太 | | |
| | 4 | 14~20 | | | |
| | | 22~26 | 中 目 | | |
| | | 30上 | 元 木 | | |
| | 5 | 20~24 | ハリ丸太 | | |
| | | 22~26 | ハリ丸太 | | |
| 丸太 | 20尺下 | 7下 | (尺単価) | | |
| 丸太 | 20尺下 | 7下 | (尺単価) | | |

長期に亘る木材価格の低迷により、特に一昨年末からの価格の下落は、木材生産のみならず管理の必要とする森林も放置されつつあります。公益的機能が失われつつある事もまぎれもない事実です。山にすむべきクマもイノシシもサルも、手入れのされない下草の生えない人曰林も、天然林も食べ物が少くなり、人里に「エサ」を求め人類の生活圏をおびやかして居り、これを防ぐために、正常な森林（下草木の成長できる森林）に一日も早くすることであると思います。

今年は兎年ですが一足とびに景気回復や木材価格の回復は望めそうにありません。

昨年に倍し「油断大敵」気を引きしめ、カメの様に二十一世紀を迎えるため一步一歩着実な行動（組合運営）が必要かと思います。

組合員皆様の更なる御活躍を御祈念申し上げ、今年もよろしくお願い申し上げます。